

第179回 群嶺テクノセミナー

群嶺テクノ懇話会 会長

鈴木 実

校長補佐(研究・地域連携推進担当)

市村 智康

地域連携テクノセンター長

次世代抗体の現状と応用

～抗体医薬品から基礎研究用ツールまで～

【講師】物質工学科 助教 安西 高廣

体内に異物が侵入したときに、その異物を攻撃するためにつくられる生体分子が抗体です。抗体はその異物（抗原）に特異的に結合するタンパク質であり、その結合特異性を活かして世界中の製薬企業や研究機関で抗体医薬品開発が行われているほか、アレルギー物質やウイルスなどを検出するための診断用のキット、タンパク質を検出する生化学実験用のツールとしても幅広く利用されており、バイオテクノロジーに欠かせない分子です。近年、遺伝子工学や抗体工学の技術の進展により、次世代抗体として抗体に抗がん剤を付加した「抗体薬物複合体」や1つの分子で2つの抗原に結合可能な「二重特異性抗体」などが開発されています。

本講演では、このような次世代抗体の現状について、講演者がこれまで行ってきた研究開発事例を交えながらご紹介します。また、現在取り組んでいる抗体改変技術を利用した新たな基礎研究ツール開発についても簡単にご紹介します。

【日時】

2024年

7月5日(金)

16:30～17:30

(開場 16:00)

【会場】

群馬工業
高等専門学校
S-103教室
(群嶺会館東側)

【お申込み】

下記QRコードもしくは
URLからお申込み下さい。



<https://forms.office.com/r/fsJB8ari4c>

申込締切 7/4(木)17:00

主催：群嶺テクノ懇話会 群馬高専地域連携テクノセンター

お問合せ：群嶺テクノ懇話会事務局

☎ 027-254-9030 ✉ gunreitec@gunma-ct.ac.jp